

# 欧州委員会の R&I 政策の設計思想と実行プロセス

## —官民パートナーシップに着目して—

立命館大学 徳田昭雄

はじめに

2014年、EUはポスト第7次フレームワーク・プログラム(2007-2013年)にあたる「Horizon 2020: the Framework Programme for Research and Innovation (2014-2020)」を開始した。Horizon2020は、欧州委員会の研究・イノベーション(Research & Innovation)政策を推進していくための資金配分プログラムである。Horizon2020に基づいて、欧州委員会は2014年から2020年までの7年間に約800億ユーロをR&Iに投資する。この額は、従来のフレームワーク・プログラム(FP1~FP7)で最大であり、世界で最も巨額の公的な研究ファンドになる。

本報告では、欧州委員会がHorizon2020の枠組みを使って、どのようにR&I政策を実行に移しているのか明らかにする。具体的には、重点R&IプロジェクトとしてHorizon2020の下に設置された複数の官民パートナーシップ(Public-Private Partnership: 以下PPP)プログラムに着目し、その中核的な役割を担うPPPの民間サイドの主体である欧州技術プラットフォーム(European Technology Platform)の動向を事例として取り上げる。

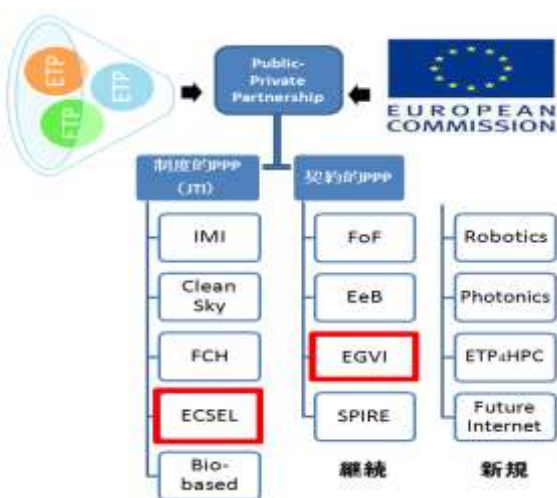
事例分析によって、欧州委員会の R&I 政策の思想となっている「システムズ・アプローチ」すなわち、

- ・ 部門によって棲み分けられた旧態依然とした政策の壁を越えて(=cross-cutting approach)、
- ・ 社会的挑戦に対応するために異なる分野のリソースと知識を持ち寄り(= Challenge-based approach)、
- ・ 俯瞰的な視点からイノベーションを主導する(=holistic approach)

の理解を深める。

### PPP の 2 つの形態

PPP は、開始時期と組織形態の違いから 2 つに分けることができる。ひとつは、2008 年に開始された JTI と称される制度的 PPP (Institutionalized Public-Private Partnership) である (Commission of the European Communities, 2004)。欧州委員会は、組込みソフトウェア分野の ARTEMIS をはじめ、5 つの ETP を JTI に選定した。5 つの JTI は、2008 年から 2017 年までの 10 年間で総予算 100 億ユーロを越える規模の R&I 資金を調達し運営されている。



PPP のもうひとつの形態は、リーマンショックを発端とする金融・経済危機からの脱却を図るために、欧州経済再生計画 (European Economic Recovery Plan) のもとで開始された契約的 PPP である (当初は研究 PPP と称されていた)。契約的 PPP には、マニュファクチャリング、建設、自動車の 3 業界から、それぞれ FoF (Factories of the Future)、EeB (Energy-efficient Buildings)、EGCI (European Green Car Initiative、後に EGVI へ名称変更) が選定された。

それぞれが独自の Call プロセスや評価手法を有する JTI とは違って、欧州委員会が共通のルールを適用する契約的 PPP は、ステイクホルダーにより強い支持を得ている (European Commission,

2013e)。また、EGVIが複数のETP (ERTRAC、EPoSS、SmartGrids) によって構成されるように、産業サイドの契約主体は複数のETPないし組合 (association) のパートナーシップに基づいている。

### ETP:PPP の民間サイドのパートナー

2013年、欧州委員会は『ETP 2020』 (European Commission, 2013a) を公表した。そもそもETPは、産業界が非公式かつ自主的に特定の技術分野・産業セクターの関係者を束ねたEUに点在するフォーラムに過ぎなかった。それが、いまや欧州のイノベーションの「鍵となる要素」になることが期待されている。H2020開始の2014年時点において、ETP 2020のビジョンを共有するETPは41にまで膨らんでいる。

Bio-based economy	Energy	Environment	ICT	Production and processes	Transport
EATIP ETPGAH Food for Life Forest-based Plants FABRE TP TP Organics	Biofuels EU PV TP TPWind RHC SmartGrids SNETP ZEP TP OCEAN	WssTP	<b>ARTEMIS</b> ENIAQ EPoSS euRobotics ETP4HPC NEM NESSI Network 2020 Photonics 21	ECTP ESTEP EuMaT ETC SusChem Nanomedicine SMR Manufacture	ACARE ALICE ERRAC <b>ERTRAC</b> Waterborne
Cross-cutting ETP Initiatives					
Nanofutures Industrial Safety PROSUMER.net					

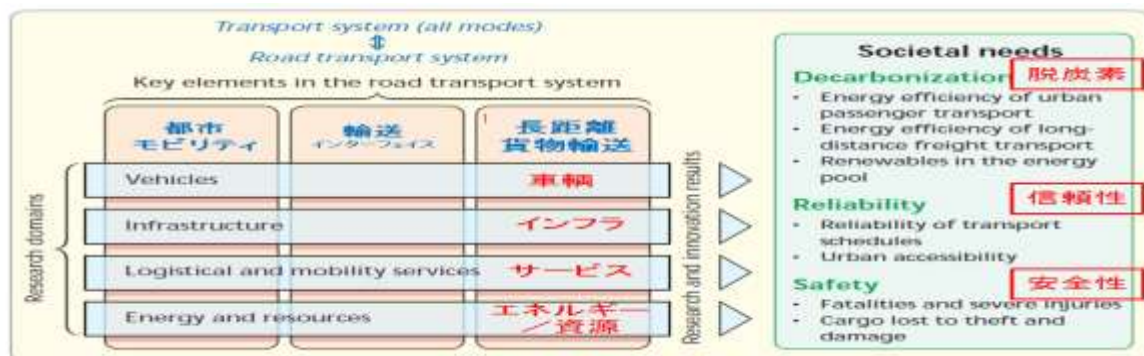
European Commission ([http://ec.europa.eu/research/innovation-union/index\\_en.cfm?pg=etp](http://ec.europa.eu/research/innovation-union/index_en.cfm?pg=etp))

### ETPのシステムズ・アプローチ

#### ①ARTEMISのシステムズ・アプローチ



#### ②ERTRAC のシステムズ・アプローチ



おわりに

日本の産業技術政策への含意